

過電流継電器検査成績書

納入先 _____

検査期日 年 月 日

工事番号 _____

形 式	EOR-T1	定 格 電 圧	—	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	静 止 形	定 格 電 流	A cont.	動 作 表 示 器	DC A
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 囲	5 1 L : ~ A		
制 御 電 圧	DC V		5 1 H : ~ A		
			5 1 L T : ~ s		
		製 造 番 号		器 具 番 号	

試 験 項 目 ・ 試 験 結 果

温度 °C

湿度 %

試 験 項 目	試 験 内 容							試 験 結 果
構 造 検 査	外観・構造・表示事項及び塗装							
絶 縁 抵 抗 試 験	回路一括・外箱間: 10 M Ω 以上(規格値)							
耐 電 圧 試 験	回路一括・外箱間: 2.0 kV 60 Hz 1分間							
特 性 試 験	(注) 下記項目の試験を実施する。							
1. 動 作 値	整 定	A	A	A	A	A	A	許 容 範 囲 整定値の ±5%以内
	51SU	A	A	A	A	A	A	
	51LT	A	A	A	A	A	A	
	整 定	A	A	A	A	許 容 範 囲		整定値の±5%以内
	51H	A	A	A	A			
2. 復 帰 値	各整定において、復帰値が動作値の90%以上であること。							
3. 動 作 時 間 (I整定:最小)	整 定	s	s	s	s	s	s	条 件
	51LT	s	s	s	s	s	s	0 → 整定の300%
	許容範囲	最大整定の± { $\frac{5}{2} (1 + \frac{n}{100})$ } %						
	但し、nは任意の整定における最大時間整定目盛に対する百分率を示す。							
	要素	試 験 条 件			測 定 値		許 容 範 囲	
	51H	I=0 → 整定の200%			ms		50 ms 以内	
4. 復 帰 時 間 (I整定:最小)	動作時間の条件(急変は逆方向)にて100 ms以内であること。							
5. 不 動 作 試 験	制御電源「入」「切」「瞬断」及び「低下」にて誤動作なきこと。							
6. 点 検 回 路 確 認	手動点検・自動点検・テストピンの確認にて異常なきこと。							

備 考

承認	作成